

Full Speed

Ad Technology & Marketing Company

2019年7月19日

各 位

上場会社名 株式会社フルスピード
(コード番号: 2159 東証二部)
本社所在地 東京都渋谷区円山町3番6号
代 表 者 代表取締役社長 友松 功一
問 合 せ 先 取締役グループ経営管 小宮山 雄己
理本部長
電 話 番 号 03-5728-4460 (代表)
(URL <http://www.fullspeed.co.jp/>)

(訂正)「2019年4月期 決算短信〔日本基準〕(連結)」の一部訂正について

2019年6月14日に開示いたしました「2019年4月期決算短信」の一部に訂正の必要が生じたので、下記のとおりお知らせいたします。なお、本件はセグメント間の組替を行ったことによるものであり、既に公表しております業績に影響はありません。

訂正箇所は__を付して表示しております。

記

1. 訂正の理由

「2019年4月期 決算短信〔日本基準〕(連結)」発表後に連結財務諸表に関する注記事項の記載の一部に誤りがあることが判明したため、関連する項目の訂正を行うものであります。

Full Speed

Ad Technology & Marketing Company

2. 訂正箇所

決算短信 添付資料 P.2

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

【訂正前】

(中略)

セグメント別の営業概況は次のとおりです。

<インターネットマーケティング事業>

「コンサルティング力×伴走力×信頼性×独自商材」を軸に中堅企業No.1のマーケティングパートナーを目指し、サービス拡販に取り組んでまいりました。また、ソーシャルメディアマーケティング*1、リスティング広告*2、コンテンツマーケティング*3、アフィリエイト広告*4などの各種サービスの拡販に取り組む一方で、戦略ドメインとして設定している”ヘルスケア”関連領域や”クロスボーダー”領域での更なる専門性・優位性を持つべく、展開を強化してまいりました。

以上の結果、当事業の売上高は8,936,408千円（前年同期比8.5%増）となりました。

<アドテクノロジー事業>

アドテクノロジー事業においては、B to Bマーケティング支援に強みを有するDSP*5「ADMATRIX DSP」を自社ブランドで展開し、外部企業との積極的なアライアンスによるデータ連携等に伴い、競合との差別化を実現し、顧客満足度向上に取り組んでまいりました。また、B to Bマーケティング領域は注目されている市場であり、更なる差別化を実現し、より優位的なポジションを確保すべく推進して参りました。

子会社である株式会社フォーイットにおいては、ASP*6として当社が自社開発したアフィリエイトプラットフォーム『afb』につきまして、プラットフォーム等の市場環境は変化に対応することに一定期間の時間が要したものの、市場において確固たるポジションの獲得に至っております。今後は中長期目線でのアジア展開を加速し、将来的にはASEAN.No.1のパフォーマンスマーケティング事業になるべく積極的な事業展開を推進致します。

以上の結果、当事業の売上高は13,875,472千円（前年同期比6.7%増）となりました。

<その他>

その他の区分には、情報メディアサイトの運営、広告ソリューションにおいて付随して発生するWEBサイト、バナー、及びLP制作等が含まれており、売上高は593,864千円（前年同期比53.4%増）となりました。

Full Speed

Ad Technology & Marketing Company

【訂正後】

(中略)

セグメント別の営業概況は次のとおりです。

<インターネットマーケティング事業>

「コンサルティング力×伴走力×信頼性×独自商材」を軸に中堅企業No.1のマーケティングパートナーを目指し、サービス拡販に取り組んでまいりました。また、ソーシャルメディアマーケティング*1、リスティング広告*2、コンテンツマーケティング*3、アフィリエイト広告*4などの各種サービスの拡販に取り組む一方で、戦略ドメインとして設定している”ヘルスケア”関連領域や”クロスボーダー”領域での更なる専門性・優位性を持つべく、展開を強化してまいりました。

以上の結果、当事業の売上高は8,949,913千円（前年同期比8.7%増）となりました。

<アドテクノロジー事業>

アドテクノロジー事業においては、B to Bマーケティング支援に強みを有するDSP*5「ADMATRIX DSP」を自社ブランドで展開し、外部企業との積極的なアライアンスによるデータ連携等に伴い、競合との差別化を実現し、顧客満足度向上に取り組んでまいりました。また、B to Bマーケティング領域は注目されている市場であり、更なる差別化を実現し、より優位的なポジションを確保すべく推進して参りました。

子会社である株式会社フォーイトにおいては、ASP*6として当社が自社開発したアフィリエイトプラットフォーム『afb』につきまして、プラットフォーム等の市場環境は変化に対応することに一定期間の時間が要したものの、市場において確固たるポジションの獲得に至っております。今後は中長期目線でのアジア展開を加速し、将来的にはASEAN.No.1のパフォーマンスマーケティング事業になるべく積極的な事業展開を推進致します。

以上の結果、当事業の売上高は13,840,102千円（前年同期比6.4%増）となりました。

<その他>

その他の区分には、情報メディアサイトの運営、広告ソリューションにおいて付随して発生するWEBサイト、バナー、及びLP制作等が含まれており、売上高は670,321千円（前年同期比73.2%増）となりました。

Full Speed

Ad Technology & Marketing Company

決算短信 添付資料 P.13

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

3. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の金額に関する情報

【訂正前】

当連結会計年度 (自 2018年5月1日 至 2019年4月30日)

(単位: 千円)

	報告セグメント			その他 (注)	合計
	インターネットマーケティング事業	アドテクノロジー事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	8,903,873	11,289,525	20,193,399	373,512	20,566,911
セグメント間の内部売上高又は振替高	32,534	2,585,947	2,618,481	220,351	2,838,833
計	8,936,408	13,875,472	22,811,880	593,864	23,405,744
セグメント利益	562,678	1,339,383	1,902,061	41,684	1,943,746
セグメント資産	1,045,864	1,645,209	2,691,074	141,511	2,832,585
その他の項目					
減価償却費	1,946	43,471	45,418	0	45,418
のれんの償却額	6,473	186	6,659	11,416	18,075
持分法投資利益又は損失 (△)	1,071	△544	527	△52,238	△51,711
持分法適用会社への投資額	30,000	—	30,000	20,000	50,000
有形固定資産及び無形固定資産の増加額	3,221	26,708	29,930	—	29,930

(注) 中略

Full Speed

Ad Technology & Marketing Company

【訂正後】

当連結会計年度（自 2018年5月1日 至 2019年4月30日）

（単位：千円）

	報告セグメント			その他（注）	合計
	インターネットマーケティング事業	アドテクノロジー事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	<u>8,905,621</u>	<u>11,254,155</u>	<u>20,159,776</u>	<u>407,135</u>	20,566,911
セグメント間の内部売上高又は振替高	<u>44,292</u>	2,585,947	<u>2,630,239</u>	<u>263,185</u>	<u>2,893,425</u>
計	<u>8,949,913</u>	<u>13,840,102</u>	<u>22,790,015</u>	<u>670,321</u>	<u>23,460,336</u>
セグメント利益	<u>580,722</u>	<u>1,159,092</u>	<u>1,739,814</u>	<u>98,853</u>	<u>1,838,668</u>
セグメント資産	<u>1,057,441</u>	<u>1,561,825</u>	<u>2,619,267</u>	<u>175,759</u>	<u>2,795,026</u>
その他の項目					
減価償却費	1,946	43,471	45,418	0	45,418
のれんの償却額	6,473	186	6,659	11,416	18,075
持分法投資利益又は損失（△）	1,071	—	<u>1,071</u>	<u>△52,783</u>	△51,711
持分法適用会社への投資額	<u>4,023</u>	—	<u>4,023</u>	<u>29,455</u>	<u>33,478</u>
有形固定資産及び無形固定資産の増加額	<u>10,941</u>	<u>40,459</u>	<u>51,401</u>	<u>99,582</u>	<u>150,984</u>

（注）中略

Full Speed

Ad Technology & Marketing Company

決算短信 添付資料 P.13

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

4. 報告セグメント合計額と連結財務諸表計上額との差額及び当該差額の主な内容 (差異調整に関する事項)

【訂正前】

(単位: 千円)

売上高	前連結会計年度	当連結会計年度
報告セグメント計	21,243,049	<u>22,811,880</u>
「その他」の区分の売上高	387,094	<u>593,864</u>
セグメント間取引消去	△2,589,708	<u>△2,838,833</u>
連結財務諸表の売上高	19,040,436	20,566,911

(単位: 千円)

利益	前連結会計年度	当連結会計年度
報告セグメント計	1,892,990	<u>1,902,061</u>
「その他」の区分の利益	29,734	<u>41,684</u>
セグメント間取引消去	△4,284	<u>28,209</u>
全社費用 (注)	△570,971	<u>△724,038</u>
連結財務諸表の営業利益	1,347,468	1,247,916

(注) 全社費用は、各報告セグメントに配分していない営業費用であり、主に管理部門に係る費用であります。

(単位: 千円)

資産	前連結会計年度	当連結会計年度
報告セグメント計	2,650,200	<u>2,691,074</u>
「その他」の区分の資産	99,977	<u>141,511</u>
セグメント間取引消去	△203,429	<u>△235,965</u>
全社資産 (注)	3,843,408	<u>4,274,794</u>
その他の調整額	△5,305	<u>△13,925</u>
連結財務諸表の資産合計	6,384,852	6,857,489

(注) 全社資産は、各報告セグメントに帰属しない資産であり、主に親会社での余資産運用資金 (現金及び預金) 及び長期投資資金 (投資有価証券) 等であります。

(単位: 千円)

その他の項目	報告セグメント計		その他		調整額		連結財務諸表計上額	
	前連結会計年度	当連結会計年度	前連結会計年度	当連結会計年度	前連結会計年度	当連結会計年度	前連結会計年度	当連結会計年度
減価償却費	127,964	45,418	—	0	37,652	40,842	165,617	86,260
有形固定資産及び無形固定資産の増加額	146,155	<u>29,930</u>	33,333	—	9,916	<u>51,588</u>	189,405	<u>81,518</u>

Full Speed

Ad Technology & Marketing Company

【訂正後】

(単位：千円)

売上高	前連結会計年度	当連結会計年度
報告セグメント計	21,243,049	<u>22,790,015</u>
「その他」の区分の売上高	387,094	<u>670,321</u>
セグメント間取引消去	△2,589,708	<u>△2,893,425</u>
連結財務諸表の売上高	19,040,436	20,566,911

(単位：千円)

利益	前連結会計年度	当連結会計年度
報告セグメント計	1,892,990	<u>1,739,814</u>
「その他」の区分の利益	29,734	<u>98,853</u>
セグメント間取引消去	△4,284	<u>△23,414</u>
全社費用（注）	△570,971	<u>△567,337</u>
連結財務諸表の営業利益	1,347,468	1,247,916

（注）全社費用は、各報告セグメントに配分していない営業費用であり、主に管理部門に係る費用であります。

(単位：千円)

資産	前連結会計年度	当連結会計年度
報告セグメント計	2,650,200	<u>2,619,267</u>
「その他」の区分の資産	99,977	<u>175,759</u>
セグメント間取引消去	△203,429	<u>△273,518</u>
全社資産（注）	3,843,408	<u>4,349,906</u>
その他の調整額	△5,305	<u>△13,925</u>
連結財務諸表の資産合計	6,384,852	6,857,489

（注）全社資産は、各報告セグメントに帰属しない資産であり、主に親会社での余資産運用資金（現金及び預金）及び長期投資資金（投資有価証券）等であります。

(単位：千円)

その他の項目	報告セグメント計		その他		調整額		連結財務諸表計上額	
	前連結会計年度	当連結会計年度	前連結会計年度	当連結会計年度	前連結会計年度	当連結会計年度	前連結会計年度	当連結会計年度
減価償却費	127,964	45,418	—	0	37,652	40,842	165,617	86,260
有形固定資産及び無形固定資産の増加額	146,155	<u>51,401</u>	33,333	<u>99,582</u>	9,916	<u>43,614</u>	189,405	<u>194,598</u>

Full Speed

Ad Technology & Marketing Company

決算短信 添付資料 P.14

(セグメント情報等)

【報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報】

【訂正前】

当連結会計年度(自 2018年5月1日 至 2019年4月30日)

(単位:千円)

	インターネットマーケティング事業	アドテクノロジー事業	その他	全社・消去	合計
減損損失	1,342	<u>81,063</u>	73,226	<u>37,311</u>	192,944

【訂正後】

当連結会計年度(自 2018年5月1日 至 2019年4月30日)

(単位:千円)

	インターネットマーケティング事業	アドテクノロジー事業	その他	全社・消去	合計
減損損失	1,342	<u>112,808</u>	73,226	<u>5,566</u>	192,944

※修正後の決算短信につきましては、当社ホームページ (http://www.fullspeed.co.jp/fir/financial_report) に掲載いたします。

以上